



新しい日常が試動し始めました

実証実験 ゆいま〜るがスタート

北野台地区内を回る電動カートによる実証実験、ゆいま〜るが、21年11月11日、運行を開始しました。

第一便の運行に先だってテープカットが行われました(右写真)。運行時間どおり発進し、実証実験発着所の通過も計画されたとおりで、無事スタートを切りました。



テープカット

2年ぶりの自主防災訓練を実施

新型コロナ禍で昨年は中止になった五丁目自治会の自主防災訓練が、2年ぶりに11月14日、打越碁石坂公園で行われました。

この状況の中で参加された方は40名に及びました。どうもありがとうございました。錦秋の晴天のもと、参加された皆さん、有意義な訓練になったことと思われます。



打越碁石坂公園

令和3年度 地域クリーン作戦を実施

10月24日(日)に秋晴れの下、約150名の参加で八王子市青少年対策委員会主催の地域清掃活動「地域クリーン作戦」が実施されました。



最終仕分



いざ出陣

コースは打越南部公園を起点に、岡谷公園、碁石坂公園をめぐり、高嶺小学校が終点となりました。

新型コロナ
ウィルス禍

今後の自治会活動・運営状況

自治会館 ➡ 使用条件付き利用継続(条件は緩和)

班長会 ➡ 半数の出席による開催(12月12日～)

清掃活動 ➡ 12月12日実施予定

防犯パトロール ➡ 12月、役員による実施予定

PLAZA

フラガきたぞ

KITAGO

2021年11月25日
北野台五丁目
自治会発行

令和三年十月末
三日現在
会費世帯数三百八十

会館利用
受付

住居
所館週

八電月
王話・
子&木
市F
北A十
野X二
台時
56
、3十
27五
0、時
、7
75(除
0く祝
7日)

八王子市 資源循環部 来年4月からの ごみ・資源物の出し方変更の説明会を開始

八王子市資源循環部が、来年(2022年)4月から行うごみ・資源物の出し方変更の説明会を開始しました。
スタート(初回)は10月23日(土)、市役所8階会議室で開催されました。

不燃ごみ・新聞の収集量が大きく減少 に対応

**不燃ごみ・新聞の収集日が2週間に1回(月2回)から
4週間に1回(月1回)に変更**

主な変更内容 4つのポイント

- (1) 木の枝(剪定枝)の収集を開始
- (2) 小型充電式電池(リチウムイオン電池等)が取り外せない製品を「有害ごみ」で収集
- (3) 「不燃ごみ」「新聞」の収集頻度を変更
- (4) ごみ・資源物の収集日及び収集時間帯を変更

木の枝(剪定枝)を資源物として回収

木の枝(剪定枝)は従来、生ごみとして同様に焼却処理として扱われていました。

今後は資源物として回収されます。資源化することにより、民間の手に廻り、パルプ原料、ボイラーの燃料、ウッドチップなどに有効活用されます。

八王子市はごみ排出量の少なさ「全国第1位」を達成しています(人口50万人以上の都市)。

北野台五丁目自治会 資源回収

次回 12月6日(月) 雨天決行



その中でもアルミ缶については還元される費用も大きいので、ぜひ、自治会の資源回収日に合わせて、お出し下さるようお願いいたします(スチール缶は不可)。

※ 放火等の危険がありますので、資源物は回収日の朝にお出しください。

八王子総合防災訓練

日時: 12月12日(日)
9:00~11:15

会場: 打越中学校
由井第一小学校

日本赤十字社募金

募金の結果をご報告します。

- 日本赤十字社募金
46,801円
ご協力ありがとうございました。



不燃ごみ・新聞の収集量の変化(単位: トン)



市役所8階会議室説明会 10月23日(土)

You Tube 説明会の内容がそのまま YouTube で公開されています。
<https://youtu.be/yxLZQeZxwrk>



市が行う回収と自治会の資源回収は お互いに取り合うものではないとのこと

市(行政)以外の回収システム(団体など)で取り扱ってくれるのは大いに結構で、要は、

八王子市トータルのごみをいかに減らすかが肝要

編集後記

発行作業の進行につれ、1面収載用記事が増え、最終的に満載です。でも、秋らしい雰囲気や伝えられたと思います。

フラザミタダ

バックナンバー

